

令和5年度

金沢小学校 コミュニティ・スクール運営協議会（学校運営協議会）実施計画

今年度から、「学校運営協議会」として、組織を再構築します。
 昨年度までとの大きな違いは、次の3点です。

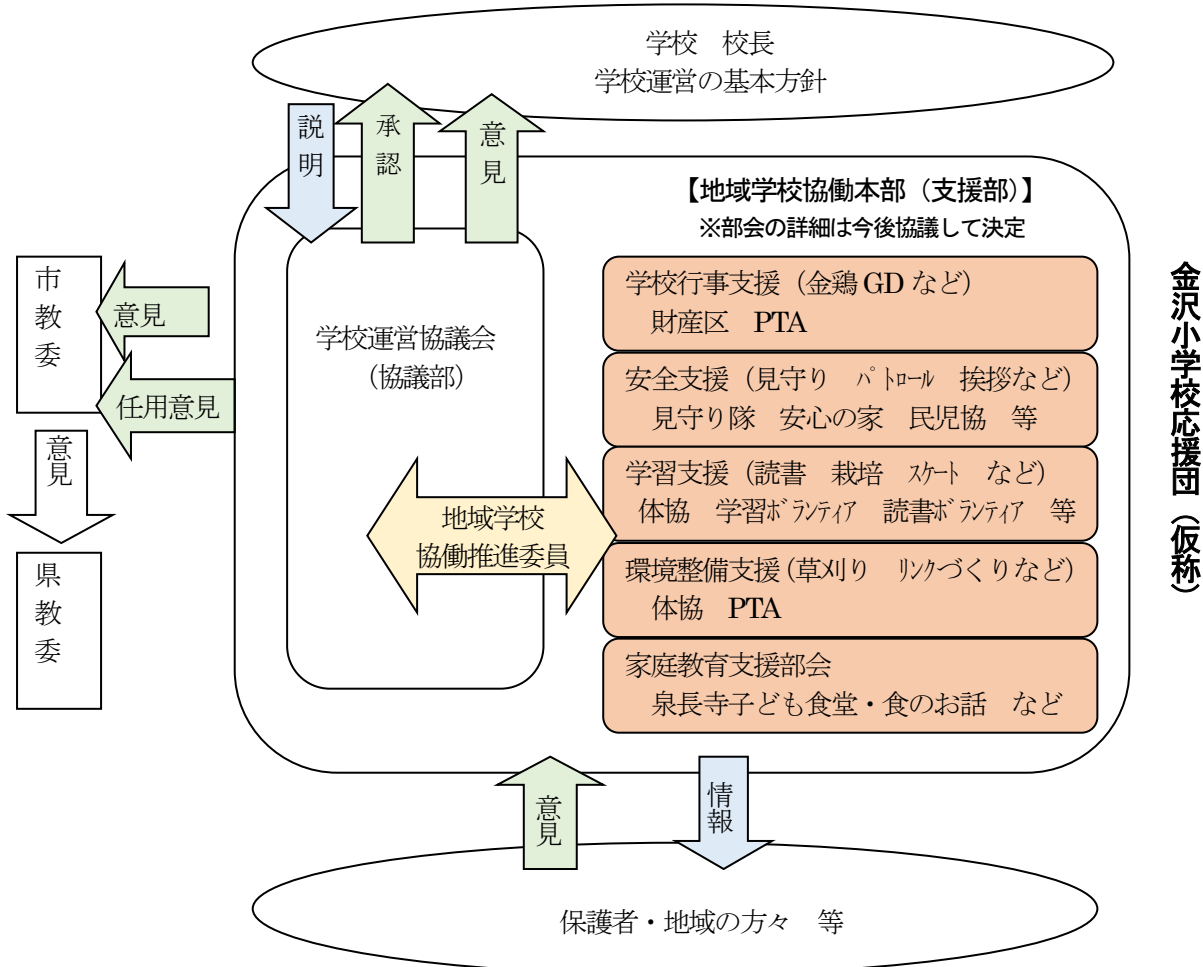
- ①学校運営参画（学校運営に関して、意見を述べるができる。）
- ②職員の任用に関して意見を述べるができる
- ③学校運営に関する承認を行う。

} 3つの違い

※より充実し、学校、保護者、地域がより緊密に連携をとり、皆にとってやりがいのある学校づくり、地域づくりを行える組織として、「コミュニティ・スクール運営協議会」を再構築していきます。
 ※一方向の応援や支援でなく、互いに意見交換し、連携を図ることができます。
 ※法律に基づく仕組みに発展することで、より組織的、継続的な連携・協働体制になり、校長や職員の異動に左右されることがなくなります。
 ※委員から、学校運営の当事者としての意見を得られ、学校改善の改善・充実が図られる。
 など、今後の「継続可能な学校支援体制づくり」「学校づくり」「地域づくり」をより充実させていくことができます。

組織の再構築

※従来は、地域諸団体の方々、個人のボランティアの方などが、学校を個々に応援、支援。



※今後は、皆が互いに連携し、双方向で支援や参画などを行っていく。

1 活動のねらい

学校運営に参画することで、学校と地域諸団体・地区の方々との連携をはかり、育てたい金沢の子ども像を共有しながら、児童が地域の力を借りて地域に思いを寄せ、地域の一員としての自覚を持ちながら育つことができる環境づくりを行ったり、地域を知り豊かな体験を行ったりすることができるよう計画する。

2 本年度の重点

- (1) 明るく元気なあいさつができ、あいさつや返事を返せる金沢小学校の子どもを育てましょう。
- (2) 150周年を、子ども、職員、保護者、地域の方 皆でともに祝いましょう。

3 活動

(1) コミュニティ・スクール運営協議会の開催

4月26日(水) 運営協議会の再構築方針について説明。

学校経営方針の説明

学校や児童について意見交換

6月7日(水) 運営協議会の運営計画について

150周年記念事業について

8月30日(水) 活動の中間ふりかえり

支援内容などについて情報交換含む)

金鷲GDについて

150周年記念事業について

12月13日(水) 学校評価について

学校関係者評価

2月22日(木) 学校評価の結果と今後の方向

本年度の成果と課題について

(2) 150周年記念行事

- ・実行委員会との情報共有をしながら、企画などに意見を述べる。
- ・主行事は10月20日 記念音楽会・こども体験教室。
体験教室の地域講師の提案や選出に協力。当日の各ブース運営への協力。

(3) 朝読書での読み聞かせ

- ・「おはなしみみずく」の皆さん、宮坂さんによる語り、紙芝居、読み聞かせ。
各月1～2回 木曜日の朝読書の時間

(4) あいさつ運動、安全見守り

- ・登下校の見守りと声かけ。あいさつ運動。
※地域でのあいさつ運動と、本年度の学校教育の重点、児童会の活動目標をリンクさせる。

(5) 金鷲グリーンデイの計画・実施 9月16日(土) きのこの菌打ち活動 12月5日(火)

- ・財産区の皆さんを中心に、きのこの菌打ち、金鷲GD実施に向けて、下見や準備、当日の指導・支援。

(6) 校庭整備、リンクづくり リンク整備

- ・金沢体育協会の皆さんを中心に、PTA、消防団その他地域諸団体の皆さんによる校庭整備、リンクづくり作業(11月26日・日)の実施。

(7) 5年米作り支援、その他、学習支援

- ・米作り学習(田おこし、しろかき、田植え、水の管理、稲刈りなど)
- ・社会科や総合的な学習の時間の、地域の歴史や文物についての講師。家庭科のミシン実習 生活科の季節行事のかざりづくり 縄文科火おこし講師 など)
※金沢小学校職員が、地域について知るための研修会(金沢の宝を知ろう)を実施し、職員自身が惚れ込んで地域素材を生かした学習や探究的な学習を進めていかれるようにする。

(8) 今後検討:CS委員の居場所づくり 情報発信の在り方(金沢小CSの活動を地域にどう発信するか)

(9) 家庭教育部会:家庭教育、食と命のお話・心のお話 など児童や大人の学びにつながる活動を計画。